

コード	404020101
記入日	H24.6.8

課コード	115
課名	農林課
課長名	幹 保孝
担当者	荒木 伸介

# 事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	つばき産業育成事業
----------	-----------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 29 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け			
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6		
施策コード	404	施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり	項コード	2		
基本事業コード	40402	基本事業名称	つばき産業の育成	目コード	2		
事務事業コード	4040201	事務事業名称	つばき産業育成事業費	細目コード	1043		
関連計画	新上五島町つばき産業振興計画		法令・条例規則等	新上五島町林業振興奨励事業費補助金交付要綱			

## 計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 新上五島町振興公社		(対象指標1) 1団体					
(対象2) 応募したボランティア団体		(対象指標2) 8団体					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
・新上五島町つばき産業振興計画（つばきアイランドプラン）に基づき、本町の自然の象徴であるつばきを島の宝と位置付け、つばきをまちづくりの資源として活かし、つばきのしまづくりを進める。	・しまの宝であるつばきの実の有効利用を図ることを目的に、取り残し、拾い残しがないよう新上五島町振興公社に出荷する農家、林家に対して買い上げ価格の助成を行った。 →平成23年度 3,534kg、177千円 ・応募のあったボランティア団体に対して助成を行った。 →平成23年度 登録団体 18団体 活動回数 8回 補助額 649千円	① 補助金交付件数（※法人/団体）	36件	180%	補助金交付件数÷	平成29年度	
		補助金交付件数（※法人/団体）	8件	160%	補助金申請件数	平成23年度	
		(達成率分析)	応募があった団体から補助金の申請があり、実績報告書を確認し、補助金を交付した。				
		補助金交付件数（振興公社）	4件	40%	補助金交付件数÷	平成29年度	
		補助金交付件数（振興公社）	1件	100%	補助金申請件数	平成23年度	
		(達成率分析)	補助金申請内容を確認し、新上五島町振興公社に対し補助金を交付した。				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
・しまの宝であるつばきを産業として活用するために、全島的な事業展開を図り、新たな産業の興し、就業機会の拡充と地域経済の活性化を目指す。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
		整備距離	13.3km	13.3%	整備距離÷	平成29年度	
		整備距離	2.7km	100%	計画整備距離	平成23年度	
		(達成率分析)	応募したボランティア団体が草刈りなどの作業を実施した。				
		② 積実出荷数	35,172kg	348.2%	出荷実績÷	平成29年度	
		積実出荷数	3,534kg	53.2%	計画出荷数	平成23年度	
		(達成率分析)	つばき実の集荷が昨年に比べ不作であり、実の集荷が少なかった。				

## 実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 件	20	36	28	5	8				
	② 件	10	4	3	1	1				
成果指標	① km	100	13.3	10.6	2.7	2.7				
	② kg	10,100	35,172	31,638	6,642	3,534				
総事業費 C (A+B)	千円	19,456	19,456	11,236	8,220	8,220				
直接事業費 A	千円	16,656	16,656	9,136	7,520	7,520				
人件費 B	千円	2,800	2,800	2,100	700	700				
内訳	従事職員数	人	0.4	0.4	0.3	0.1	0.1			
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円	700	700		700	700			
	その他	千円								
一般財源	千円	18,756	18,756	11,236	7,520	7,520				

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	つばき資源の再認識としまの宝として再評価、新たな用途開発のためつばき産業振興計画に基づき実施するものである。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	つばきに対する住民の意識の向上を図るため、地区住民からなるボランティア団体を募集し、活動を行っており、意識の向上に繋がっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	しまとつばきの関わりなどつばきに対する住民意識の向上をさらに図ることで地域に活力を与えることができる。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	つばき産業振興計画に基づき事業を実施しており、また草刈りなどの作業をボランティア団体が行うなど効果が得られている。
		・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。	● 代えられる ● 代えられない	理由	つばき産業振興計画に基づき事業を実施しているが、年度計画の進捗状況・検証を行いながら、より効率的な事業の実施が図られる。

**改善 ( ACTION )**

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	つばき産業振興計画（つばきアイランドプラン）に基づき事業を進めることとするが、次世代のしまの可能性を広げるつばき産業であることから、住民の意見や関係団体と協議・連携して事業を実施すること。また、しまの資源であるつばきについて、さらに住民周知を図り、意識の向上に努めること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続
				事業内容を見直して事業を継続
				事業費を見直して事業を継続
	1次	2次	3次	
				類似事業と整理統合
				事業の休止
				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。